

# 広報まきのはら MAKINOHARA

ふれあいビタミンあいのまち  
うみ・そら・みどりと共に生きる

## 感謝の響き勇壮に

榛原文化センターホールで最後の催し  
32年間の歴史に幕を下ろす



特集 災害に強く互いに支え合う協働のまちづくり  
**平成24年度の市政経営**

特集 市内で予定されているイベントや行事をお知らせ  
**まきのはらおでかけカレンダー**

April  
2012  
NO.127

4

**大震災から1年が経過  
被災地の現状はまだ厳しく**  
未曾有の東日本大震災から1年が経過しましたが、日本人の誰もが一刻も早い復興を願っているところです。しかししながら、未だに多くの行方不明者や仮設住宅に暮らす方々もいる状況であり、特に福島第一原子力発電所周辺の地域にあつては、故郷を追われ、いつ帰られるのかさえもはつきりせず、将来に大きな不安を抱えながら慣れない土地での生活を強いられています。

**安全・安心に暮らせる  
まちの構築**

一方で、今回の震災は、国を、故郷を、家族を、人を愛する人々の気持ちをこれまで以上に強くしたのではないで

# 平成24年度 施政方針

2月議会定例会初日の2月27日に、西原市長が施政方針を発表。平成24年度のまちづくりに対する決意を語りました。

しょうか。

海岸部の市街地を有する本市にとつても、この震災と原発事故を忘ることなく、次代に引き継ぐとともに、この教訓を生かし、市民の生命と財産を守るために地震、津波などの災害に対応する施策を的確に実施し、安全・安心に暮らせるまちを構築していく必要があります。

**福島県南相馬市への職員派遣**

燃料の調達をはじめとする物的支援や激励訪問を行つた南相馬市から直接幹部職員がお見えになつて、職員の派遣要請がありましたので、この要請に応えて、4月からの職員派遣を決定いたしました。

今回の派遣は、單なる支援だけではなく、第4次被害想定に基づく防災計画の策定や

**人と人とのつながり大切に  
協働のまちづくりを進める**

市では、地震・津波災害への対応など安心安全に暮らせるまちづくりの施策や、心も体も健康で過ごせるまちづくりの施策など、さまざまな市の施策に関する情報を議会や市民の皆さんに積極的に情報提供し情報共有を図つています。人と人とのつながりを

の職員リーダー養成につながるものと考えております。  
**震災がれきへの対応**

東日本大震災で発生した、市がれきの処理については、市長会および町村会において、「被災地の復興を強く望み、できる限りの支援をする」との姿勢を表明しました。また、島田市における試験焼却の結果は、岩手県山田町から搬出された時点の木材チップや焼却灰の放射能濃度については、問題のない数値でした。

市といたしましても、できる限りの協力をするつもりであります。ですが、本市の場合は、焼却灰の最終処分場が確保できていないことから、まずは国や県で灰の最終処分場を確保いただくことが先決であると考えております。

\* 今回掲載した施政方針は、施政方針全文から一部を抜粋して、掲載したものです。施政方針の全文は、市ホームページからご覧いただけます。

大切なにし、自らの意思と責任に基づいてお互いに支え合う協働のまちづくりを進め、市民一人一人の思いが生かされる「幸福実現都市牧之原市」を目指してまいります。

## 平成24年度の市政経営

# 災害に強く互いに支え合う 協働のまちづくり

### ●施政方針 ●予算 ●主要事業

新年度がスタートしました。市の平成24年度予算は、一般会計で175億6,000万円。本年度の市政経営の方向性や予算の概要、主な事業などについて、お知らせします。

問い合わせ ▶施政方針  
▶予算・主要事業 管理課 山本 ☎②0055  
財政課 藤永 ☎②0054

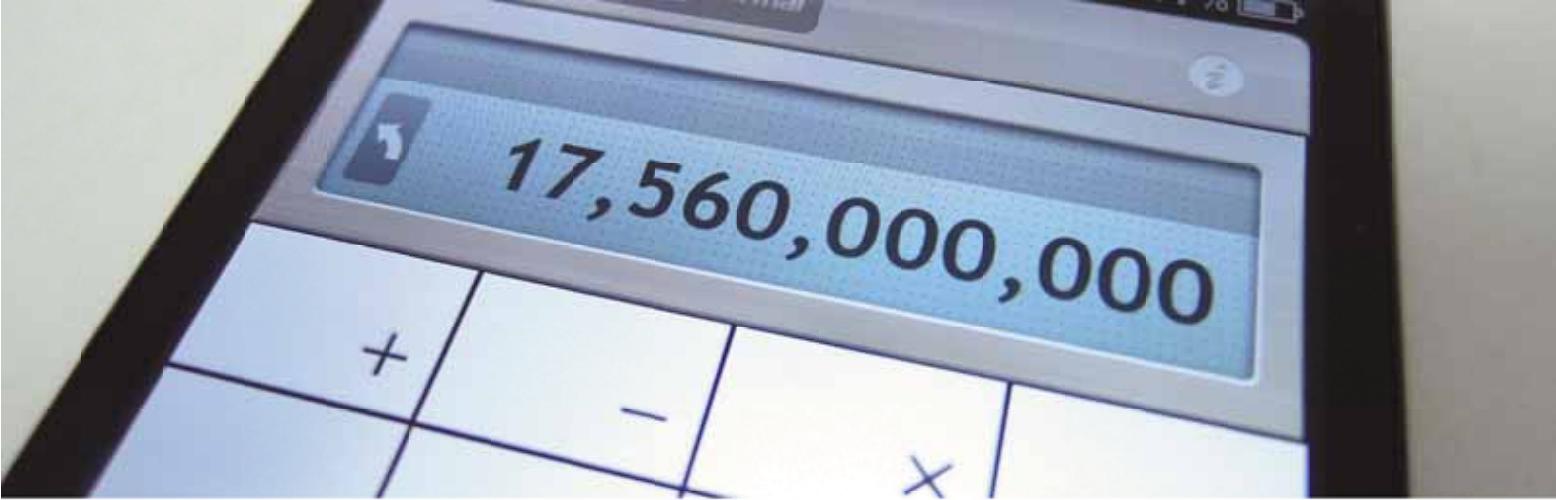


昨年8月22日実施の地域防災対策に係る意見交換会



\* 今回掲載した施政方針は、施政方針全文から一部を抜粋して、掲載したものです。施政方針の全文は、市ホームページからご覧いただけます。

HP <http://www.city.makinohara.lg.jp/gz/shicho/ent/981.html>



水道事業会計においては、収益的収入5000万円の増額を見込んでいます。水道管の更新は、老朽管の更新を継続的に進めることで、一定の工事量を

### 企業会計の概要

特別会計には5つの会計があり、全体では1億3428万円（1・4%）の増額です。国民健康保険特別会計は、住民医療の保障や福祉を増進する目的の健康保険事業に関する会計。加入者の医療費の増加や後期高齢者支援金の増加により、1億3000万円の増額となりました。後期高齢者医療特別会計は、75歳以上の人全員と、一定の障がいがあると認定された65歳以上75歳未満の人が加入する医療制度の会計。保険料は2年ごとに見直され、24・25年度分については一人当たりの医療費の上昇などで保険料率が増額改定されました。広域連合の保険料見込額に基づく

### 特別会計の概要

確保し、2584万円の支出を見込んでいます。農業集落排水事業特別会計は、「農村地域の下水道」である農業集落排水事業に関する会計。施設の維持管理業務のため、前年度並を見込んでいます。

き、3218万円の増額です。介護保険特別会計は、老後を社会全体で支える仕組みとして、要介護状態となつた人に対してサービス提供を行うための会計で、3年を一期として介護保険事業計画を作成しています。事業計画を見直したため、2791万円の減額を見込んでいます。土地取得特別会計は、公共事業用地を先行して買うことを目的としている会計。今年度の土地の取得の予定はありません。

### 農業集落排水事業特別会計の概要



### 財政の健全化

22年度決算における実質公債費比率は、19・2パーセント。市債の借り入れは、許可基準である18パーセントを超えていたため、県知事の許可が必要です。許可の判断資料となる公債費負担適正化計画は、18年度に策定し、27年度までに18パーセント未満とする計画でした。この計画が実際の借入額との差異によって、計画が達成できなくな

らないよう毎年度、借入額を見直しを行っています。

# 平成24年度当初予算

戦略プランを基に編成

### 各会計別の当初予算前年度比較表

会計名	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率	
一般会計	175億 6,000万円	174億 3,000万円	1億 3,000万円	0.7%	
特別会計	94億 1,528万7,000円	92億 8,100万6,000円	1億 3,428万1,000円	1.4%	
国民健康保険	54億 2,110万円	52億 9,110万円	1億 3,000万円	2.5%	
後期高齢者医療	4億 2,268万円	3億 9,049万9,000円	3,218万1,000円	8.2%	
介護保険	35億 5,986万3,000円	35億 8,777万7,000円	△ 2,791万4,000円	△0.8%	
土地取得	7万円	5万6,000円	1万4,000円	25.0%	
農業集落排水事業	1,157万4,000円	1,157万4,000円	0円	0%	
一般会計・特別会計合計	269億 7,528万7,000円	267億 1,100万6,000円	2億 6,428万1,000円	1.0%	
企業会計					
水道事業会計	収益的 支出	10億 3,117万7,000円	9億 8,118万2,000円	4,999万5,000円	5.1%
	資本的 支出	9億 9,304万5,000円	10億 3,947万4,000円	△ 4,642万9,000円	△4.5%
	収入	2億 139万5,000円	1億 7,181万3,000円	2,958万2,000円	17.2%
	支出	4億 4,936万6,000円	4億 2,353万円	2,583万6,000円	6.1%

### 一般会計の概要

東日本大震災から持ち直しがきた景気は、昨年夏以降、急速な円高の進行や欧州政府の債務危機による世界経済の減速などにより、先行き不透明感が増しています。県内の有効求人倍率は平成21年1月以降、37カ月振りに全国平均を上回りました。ハローワーク榛原管内では、0・76%（平成24年2月）と復調がみられ、エコカー補助金の復活により、自動車関連企業が多い市内企業への期待感はあるものの、今後も一進一退の状態が続くと見ています。一般会計の予算総額は、1・75億6000万円、23年度比1億3000万円（0・

24年度当初予算是、次の4項目を柱として編成を行いました。  
▼「幸福実現都市」の実現に向けた総合計画の推進  
▼歳入に応じた住民サービスの最適化と行政改革の推進  
▼市債の計画的な借り入れに

よる財政健全化の推進  
▼環境問題への対応と経費削減を目的とするエコアクション21の推進  
また、本年度の予算は、24年度から27年度までの戦略プラン（実施計画）を基に編成しています。

### 予算編成の方針

主な要因は、静岡地域消防救急広域化に対応するための設置や消防車両購入などの準備消防署開設に向けた署所の建設経費、地域防災無線デジタル化整備事業、榛原文化センター会館棟や静波体育館の耐震補強事業による大幅な増額です。一方、市道壱丁田北線・大倉壱丁田線新設の事業費の大額な減額、山の手幹線、細江1号幹線の事業完了や国営牧之原農業水利事業負担金の相良地区分の償還終了、子ども手当制度の改正による大幅な減額などにより、歳出全体では相殺され、微増となります。

「歳出」の最も大きな割合を占める「民生費」は、障がい者自立支援事業や生活保護などの扶助費はじめ、障がい者福祉施設整備の補助金が増加しましたが、子ども手当制度の改正による大幅な減額により、微減となりました。

「衛生費」は、予防接種事業の接種対象者数の減、広域施設組合への起債の償還が一部完了したことにより、減額しました。

「公債費」は、合併特例事業債などの償還額の増加や21年度の税収不足を補うために多額に発行した、市債の元金の償還開始などによる増額です。

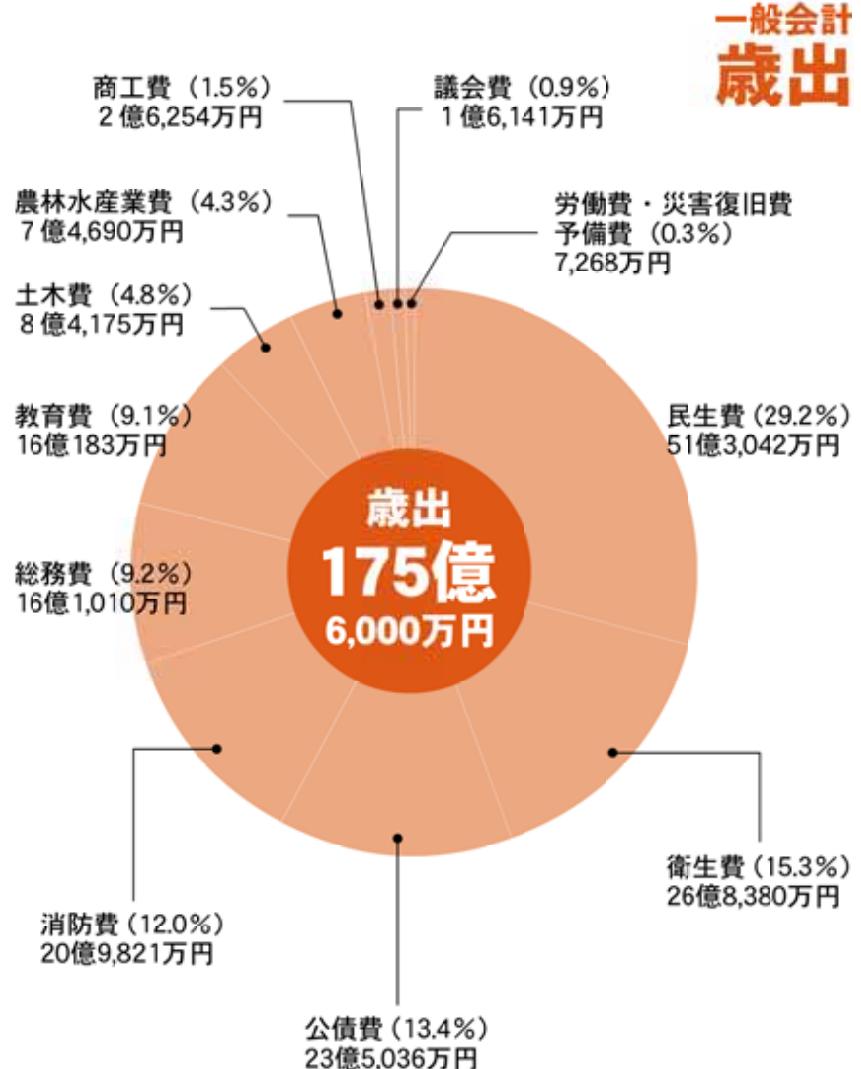
「教育費」は、榛原文化センター会館棟の耐震補強工事により、増額となりました。

「土木費」は、大倉堀丁田線の事業費の減や山の手幹線などの事業完了により、大幅な減額です。

「農林水産業費」は、国営牧之原市相良消防庁舎の建設や消防車両の購入などの消防広域化に向けた準備経費、榛原文化センター会館棟や静波体育館の耐震補強工事の実施などにより、前年度と比べて0・7%の増額となりました。

「消防費」では、平成25年4月から運用開始予定の（仮称）相良消防署の庁舎建設や消防車両の購入、地域防災デジタル無線の整備などにより、大幅な増額となりました。

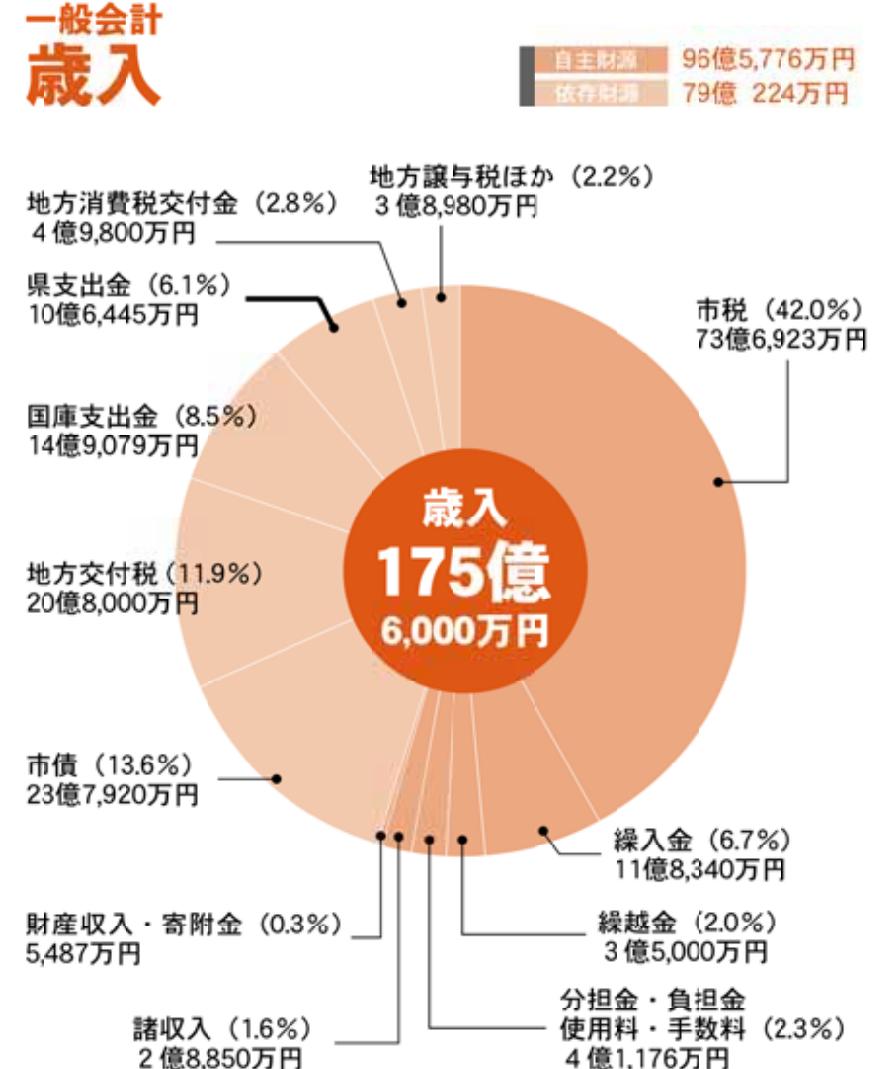
一般会計歳出の前年度比較		
区分	増減額	伸率
議会費	67万円	0.4%
総務費	△2,180万円	△1.3%
民生費	△2,624万円	△0.5%
衛生費	△8,396万円	△3.0%
労働費	135万円	5.8%
農林水産業費	△1億5,025万円	△16.7%
商工費	△2,568万円	△8.9%
土木費	△5億6,849万円	△40.3%
消防費	7億4,278万円	54.8%
教育費	1億2,106万円	8.2%
災害復旧費	△185万円	△19.3%
公債費	1億4,242万円	6.5%
予備費	0円	0.0%
合計	1億3,000万円	0.7%



「歳入」の約40%の割合を占める「市税」は地価の下落などによる固定資産税の収見込みにより、1億770万円（2・3%）減の73億円を計上しました。

「繰入金」は財源不足に対応するため、市の貯金である財政調整基金から9億500万円、市債を償還するための減債基金から2億2200万円を取り崩し、前年度比2億4102万円（25・6%）の増です。

「市債」は、一般財源となる臨時財政対策債を9億5000万円、消防庁舎の建設や道路整備などに充てる事業債も増額し、市債総額は前年度比5億9970万円（33・7%）増の23億7920万円を計上しています。



牧之原市相良消防庁舎の建設や消防車両の購入などの消防広域化に向けた準備経費、榛原文化センター会館棟や静波体育館の耐震補強工事の実施などにより、前年度と比べて0・7%の増額となりました。

# 前年度比 1億3千万円増



**用語解説**

予算 「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つに分かれている。一般会計は、市の行政運営の基本的な経費を経理する会計。特別会計は、特定の事業を行うための会計。企業会計は、民間企業と同様に独立採算で運営する会計。

▼歳出 地方公共団体の会計年度における全ての収入

▼歳入 地方公共団体が主的に收入できる財源。地方税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金など

▼依存財源 国または県より定期的に受け取られる収入。地方税と並んで、市に納められた税金。また、他の歳入科目に含まれる額を交付されたり、割り当てられたりする収入。地方税、固定資産税、軽自動車税、県支払金、地方交付税、国庫支出金、県支払金、地方債など

▼市税 市や金融機関などから借入金（市の借金）。公共施設の整備や地方交付税の補完財源として借り入れる

▼地方交付税 全国の市町村がより国から市町村に交付されるお金。国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税などの一括徴収の額を再配分するもの

▼諸収入 地方公共団体の会計年度における全ての支出

▼國庫支出金・県支出金 国または県から交付されるお金。高齢者や障がい者に対する福祉や子育て支援など、安定した社会生活を保障するための経費

▼民生費 健康増進や疾病予防、教育費、文化振興などのための経費

▼衛生費 健康増進や疾病予防、教育費、文化振興などのための経費

▼公債費 市債の元金や利子を支払う経費

▼消防費 常設消防（消防署の運営経費）、消防団活動の支援、防災対策のための経費

▼公務費 実、文化振興などのための経費

▼土木費 道路や河川などの社会資本を整備するための経費

▼農林水産業費 農業や観光の振興、農業振興のための支援や農業委員会の運営などのための経費

▼商工費 工業や観光の振興、企業誘致、空港利用促進のための経費

▼議会費 市議会を運営するための経費

▼雇用対策のための経費

▼労働費 勤労者の福利厚生や被災を受けた施設などを復旧するための経費

▼災害復旧費 自然災害による被災を受けた施設などを復旧するための経費

▼予備費 預算編成時には予期しなかつた支出に対応するための費用

### 3 活力あるまちづくり



- ▶ 地域の絆づくり事業 240万円
  - ・協働のまちづくりを進める人づくりと、安全・安心を確保するための小学校を核とした、地域の連携強化を強める仕組みづくり
- ▶ シティプロモーション・地域外交の推進 931万円
- ▶ 茶業振興事業 797万円
- ▶ がんばる中小企業応援事業 160万円
- ▶ 市道壱丁田北線・大倉壱丁田線ほか 8路線改良事業 3億1,965万円

### 2 心も体も健康で過ごせるまち



- ▶ 予防接種事業 1億1,538万円
  - ・定期予防接種（BCG、ポリオ、麻しん風ししん、日本脳炎ほか）5,797万円
  - ・任意予防接種（子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌）5,741万円
- ▶ 複合型がん検診の実施 2,058万円
  - ・胃、肺、大腸の複数のがん検診を同時にを行うことにより、利便性や受診率の向上、疾病の早期発見、治療を推進する
- ▶ ぐりんぱるテニスコート改修事業 1,150万円

### 1 安全安心に暮らせるまち



- ▶ 静岡消防広域化事業・牧之原市相良消防庁舎建設事業・消防車両整備事業 10億3,530万円
- ▶ 地域防災無線整備事業 1億6,640万円
- ▶ 棚原文化センター会館棟耐震補強事業 1億4,995万円
- ▶ 静波体育館耐震補強事業 7,440万円
- ▶ 地震・津波対策事業 3,304万円
  - ・緊急避難路整備・防災資機材・自主防災活動への補助、災害備蓄品の購入、住宅耐震補強への補助、各種計画の検討など

### ● ゼロ予算事業の紹介

- ▶ 未利用地の売却
    - ・旧細江保育園、旧静波西保育園跡地を売り払い、市未利用地の有効利用を図る
  - ▶ 広告入り地図の設置
    - ・両庁舎への「シティナビタ（自治体案内図）」を設置し、公共施設や避難場所などの情報の提供を図る
  - ▶ 相談できる人材の育成
    - ・うつ病症状の人を見守り、相談をすることなどができる人「ゲートキーパー」を育成する
  - ▶ お茶振興活動支援
    - ・希望する茶農家の経営モデルの活動支援を行なう
  - ▶ 雇用推進事業
    - ・学生が一定期間地元企業で働き、職業体験をとおして将来の就業につなげる「インターナンシップ」の促進や、企業見学会開催の支援、市内企業と学校就職担当者との面談会の実施などを実施する
- \* ゼロ予算事業…経費を掛けずに実施する事業

### 6 効率的な行政経営のまち



- ▶ 議場音響システム更新事業 1,500万円
- ▶ 職員研修の充実 433万円
  - ・専門的、階層的な研修の拡充や職員の自主的な通信研修費用の一部を助成
- ▶ 行政改革懇談会の開催 21万円
- ▶ 静波保育園管理運営委託 1億2,170万円
  - ・「学校法人樺原学園 川崎幼稚園」に管理運営を委託

### 5 環境に配慮したまち



- ▶ 資源回収奨励金事業 300万円
- ▶ ごみ集積施設設置事業補助金 50万円
- ▶ 净化槽設置補助金 7,356万円
- ▶ 自然エネルギー利用促進事業 105万円
  - ・住宅への太陽熱利用システムの設置に対する補助
- ▶ 農地・水・環境保全向上対策事業 218万円
  - ・農村環境の保全に向けた、地域による共同活動に対する支援

## 幸福実現都市 を目指す 6つの柱

平成24年度主要事業

市が幸福実現都市を目指して行なう、  
6つの柱を重点項目に掲げています。  
主な事業を紹介します。

### 4 子どもを守り育てるまち



- ▶ 家庭児童相談室の充実 579万円
- ▶ こども医療費助成制度の拡充 9,240万円
  - ・従来の未就学児の入院および通院、小中学生の入院に加えて、平成24年10月から小中学生の通院まで助成制度を拡充
- ▶ 特定不妊治療費助成金 300万円
- ▶ 特別支援教育の推進 2,205万円
- ▶ 小中学校校舎改修事業 6,313万円
  - ・片浜小体育館・菅山小学校校舎改修工事、細江小学校校舎増築設計

# 約4000世帯断水の危機を未然に防ぐ

～不動山配水管破損を緊急修繕～

## 危険な「漏水」を発見

平成24年2月8日、大江区  
内に立地する不動山配水池系  
統の配水管破損による漏水が  
発見されました。

21年8月の駿河湾沖地震の  
際には、同配水池の配水管の  
損傷により給水区域の約40  
00世帯が断水、約1万人が  
影響を受けましたが、今回の  
漏水箇所はそのすぐ近くでした。  
試掘を行い確認したところ、  
配水管は外装の鉄の部分  
が腐食し、直径12センチから  
15センチほどの穴が開いていました。  
露出した内側のモルタルのみで辛うじて水圧に耐  
えている非常に危険な状態で  
あり、再び大きな事故の発生  
が危惧されました。

一刻を争う事態の中で、市  
では事故再発を防止すべく対  
応策を協議。緊急修繕を実施  
するに当たって、考えられる  
3つの工法について検討しました。

## 断水を避ける工法により 夜を徹して復旧作業を実施

検討の結果、今回採用した  
のはバイパス管設置による工  
法でした。

他の2つに比べると工事費  
は高くなりますが、特殊不断  
水工法（断水することなく配  
水管を分岐して、必要な設備を  
設置できる工法）による修繕  
が可能なことから、市民生活  
への影響が少なく、作業員の  
安全確保の観点からも最良の  
工法であると判断しました。

市議会への報告や地元関係  
者への周知など復旧体制を整  
え、2月11日の朝から工事が夜  
着手し、市管工事組合水道業  
者と特殊不断水施工業者が夜  
終了し、大規模断水につなが  
りかねない事故の発生を未  
然に防ぐことができました。



東でつく寒さの中で行われた夜間作業

はバノバス管設置による工  
法でした。

他の2つに比べると工事費  
は高くなりますが、特殊不断  
水工法（断水することなく配  
水管を分岐して、必要な設備を  
設置できる工法）による修繕  
が可能なことから、市民生活  
への影響が少なく、作業員の  
安全確保の観点からも最良の  
工法であると判断しました。

市議会への報告や地元関係  
者への周知など復旧体制を整  
え、2月11日の朝から工事が夜  
着手し、市管工事組合水道業  
者と特殊不断水施工業者が夜  
終了し、大規模断水につなが  
りかねない事故の発生を未  
然に防ぐことができました。

（新料金の算定方法など詳細  
については、5月検針時に配  
布させていただく予定です）

## 安全で安心な水を届ける ために

今回破損した水管だけでは  
なく、市内の水道施設は老朽  
化が進んでいます。浄水場か  
らの水を一時的に貯めて水管  
への送水量を調整する配水  
池や、各家庭へ水を届ける水  
道管は、人間に例えれば心臓  
や血管に当たります。このよ  
うに重要な働きを担う施設が  
破損することのないよう計画  
的に整備し、水の安定供給を  
続けることが水道事業者に課  
せられた使命です。

## こんな作業を行いました～漏洩発見から緊急修繕完了まで～



## 漏洩発見から緊急修繕 完了までの経緯

2/12	2/11	2/10	2/9	2/8
午前10時 バイパス管内洗管作業	午前8時 バイパス管配管完了	午前7時15分 事施工準備	午後3時15分 漏洩箇所および管路劣化の確認	午後3時 施設点検中職員が漏水を発見（路面上に染み出ている程度）
午後10時 バイパス管取付位置の決定	午前8時15分 工事着手	午後3時30分 補修材による修繕が不可能であることの確認・資機材発注	午前9時 試掘開始	午前11時 漏洩箇所および管路劣化の確認
午前7時15分 作業時間25時間45分	午後7時 （破損箇所から上下流15mの位置）	午後1時30分 市議会合同議会に緊急報告	午前11時30分 市長、副市長へ状況報告	午前11時 漏洩箇所および管路劣化の確認
午前8時 バイパス管取付位置の決定	午前8時15分 工事着手	午後3時30分 鐵板養生をして一時埋め戻し （水抜き多孔管設置）	午後3時30分 市議会合同議会に緊急報告	午前11時 漏洩箇所および管路劣化の確認
午前7時15分 作業時間25時間45分	午前8時15分 工事着手	午後3時30分 バイパス管取付位置の試掘開始	午後3時30分 市議会合同議会に緊急報告	午前11時 漏洩箇所および管路劣化の確認

## ■位置図



## ■バイパス工法概要図

\*既設配水管のすぐ脇に県企業局送水管が  
布設されていて、バイパス管を真横に  
通すことができなかつたため上に曲げ  
て、企業局送水管の上を通しました



## ■検討した3つの工法

- ① 破損箇所に補修材を被せる工法
  - ・長期間の断水を余儀なくされる。作業員の安全も確保できない可能性が大きい。
- ② 破損箇所の配管を取り替える工法
  - ・作業員の安全は確保できるが、長期間の断水となる。蜀りなど、水質悪化の懼れもある。
- ③ バイパス管設置による工法
  - ・高額な費用が必要となるが、断水もなく作業員の安全も確保できる。水質悪化の心配もない。

問い合わせ  
水道課 政野 ☎0082

2012  
4 Apr.

22日㈰～  
5月5日祝 東光寺長藤まつり  
ステージイベント(29日)  
主 東光寺長藤保存会  
☎②6580 (期間中)  
29日㈰ 第36回さがら草競馬大会  
会 さがらサンビーチ  
主 市観光協会  
☎②5600  
中旬 勝間田公園つづじ見頃  
☎③2623 観光空港課

5 May.

4日㈯、5日㈰ 牧之原市さがら風あげ大会  
会 さがらサンビーチ  
主 市観光協会  
☎②5600  
13日㈰ 富士山静岡空港ウォーキング2012  
主 富士山静岡空港ウォーキング実行委員会事務局  
☎②090(6096)4552  
18日㈮、19日㈯ 議会報告会  
会 さざんか(18日)  
市史料館(19日)  
☎③2650 議会事務局  
20日㈰ まきのはらマキティー軽トラ市  
会 本通り  
主 まきのはらマキティー  
軽トラ市実行委員会  
☎②0640 市商工会  
相良浦田の里公園新茶まつり  
主 菅山クラブ  
☎②5255 油田資料館  
5月下旬～6月下旬 秋葉公園アジサイ見頃  
☎③2609 環境課  
5月下旬～7月上旬 大鐘家アジサイまつり  
☎②4277 大鐘家

6 June

15日㈮ 本通り商和会ふれあい市  
会 本通り駐車場  
主 本通り商和会  
☎②1191 いとう時計店  
16日㈯、17日㈰ 牧之原市音楽マラソン  
会 い～ら  
主 牧之原市音楽マラソン事務局  
☎②080(4305)7319  
17日㈰ まきのはらマキティー軽トラ市  
会 第2回ジュニア・第9回マスター  
スオーブンサーフィン選手権大会  
会 静波海水浴場  
主 日本サーフィン連盟  
☎③2623 観光空港課  
静波海水浴場海開き  
☎②5600 市観光協会  
30日㈯

7 July

1日㈰ さがらサンビーチ海開き  
☎②5600 市観光協会  
1日㈰～8月末 相良B&G海洋センターブール  
☎②4600 市体育協会  
15日㈰ マリンスポーツフェスタ  
会 御前崎港マリーナ  
☎②0025 健康推進課  
まきのはらマキティー軽トラ市  
SHIZUNAMI BEACH SOCCER  
会 静波海水浴場  
主 市観光協会  
☎②5600  
21日㈯ SEASIDE STATION'12  
(ラジオ公開放送ライブ)  
会 静波海水浴場  
☎②5600 市観光協会  
27日㈮ 静波海水まつり花火大会  
会 静波海水浴場  
主 市観光協会  
☎②5600  
28日㈯ 家庭と地域で子どもを育てる市民のつどい  
会 い～ら  
☎③2646 社会教育課  
シーサイドブルー地頭方  
☎③2623 観光空港課

8 Aug.

4日㈯ 横原児童館まつり  
☎②6975 横原児童館  
4日㈯ 相良児童館まつり  
☎②1535 相良児童館  
4日㈯ 植松庚申堂花火大会  
主 静波一丁目町内会  
さがら海上花火大会  
会 さがらサンビーチ  
主 市観光協会  
☎②5600  
15日㈬ 本通り商和会ふれあい市  
第38回中央公民館まつり  
会・主 相良公民館  
☎②1021  
25日㈯、26日㈰ WINDBLOW 2012 (野外ライブ)  
会 相良シーサイドパーク  
主 WINDBLOW実行委員会  
☎③2623 観光空港課  
夏・夢舞台2012inミルキーウェイ  
会 大沢公園  
☎②5110 おもちゃ倶楽部  
さがら・夏・夢舞台2012in本通り  
会 本通り  
☎②1191 いとう時計店

9 Sep.

市総合防災訓練  
☎②30056 防災課  
まきのはらマキティー軽トラ市  
大江八幡宮祭典(御船神事)  
国重要無形民俗文化財  
☎③2646 社会教育課  
飯津佐和乃神社祭典(御船神事)  
県指定無形民俗文化財  
☎③2646 社会教育課  
榛南一市一町住民安全大会  
会 吉田町  
☎②0056 防災課

## まきのはら おでかけカレンダー

市内で予定されている主なイベントや行事です。予定のため、変更になる場合があります。会：会場 主：主催



10 Oct.

6日㈯、7日㈰ 飯室乃神社祭典  
7日㈰ 神明神社祭典(御船神事)  
市指定無形民俗文化財  
☎③2646 社会教育課  
14日㈰～21日㈰ ゴーセンカップ牧之原  
国際レディースオープン  
テニストーナメント  
会 静波リゾート・ス  
ウイングビーチ  
主 牧之原国際女子オープン  
ンテニス実行委員会  
☎③2623 観光空港課  
15日㈪ 本通り商和会ふれあい市  
まきのはらマキティー軽トラ市  
21日㈰ 大寄地区祭典(大の字焼き)  
上旬 ふれあい広場  
☎②3500 市社会福祉協議会  
親子で遊ぼう子育て応援フェスタ  
会 い～ら  
☎③2700 相良サービス店会  
下旬～11月中旬 藤田まさと先生を偲ぶ歌の祭典  
会 い～ら  
主 藤田まさと歌の祭典運営委員会  
☎③2646 社会教育課

11 Nov.

2日㈮～4日㈰ 服織田神社祭典  
3日㈪、4日㈰ 第7回牧之原市文化祭(作品展)  
芸能発表(4日)  
会 い～ら  
主 市文化協会  
☎③2646 社会教育課  
4日㈰ 鹿島神社祭典(御船神事)  
主 鹿島神社お船保存会  
榛原支部消防操法大会  
会 静波グラウンド  
☎②0057 防災課  
18日㈰ まきのはらマキティー軽トラ市  
25日㈰ まきのはら産業フェア2012  
会 未定  
☎③2647 商工企業課

12 Dec.

1日㈯ 第13回静岡県市町对抗駅伝競技大会  
☎②0025 健康推進課  
2日㈰ 市地域防災訓練  
☎②0056 防災課  
14日㈮ 上旬～下旬 本通り商和会ふれあい市  
しんまち遊ロードを飾っちゃう  
(イルミネーション)  
主 鹿島神社お船保存会  
榛原支部消防操法大会  
会 静波グラウンド  
☎②0057 防災課  
18日㈰ まきのはらマキティー軽トラ市  
25日㈰ まきのはら産業フェア2012  
会 未定  
☎③2647 商工企業課

2013  
1 Jan.

1日祝 静波海岸・さがらサンビーチ  
初日の出  
☎②5600 市観光協会  
6日㈰ 市消防団出初め式  
会 相良中学校  
☎②0057 防災課  
13日㈰ 市成人式  
会 い～ら  
☎③2646 社会教育課  
下旬～3月中旬 相良梅園開園  
☎②2546 峯松  
上旬～4月上旬 大鐘家の雛のつるし飾り巻  
☎②4277 大鐘家

2 Feb.

2日㈯、3日㈰ 遠州相良日沼塾発表会  
会 相良公民館  
主 田沼塾発表会実行委員会  
☎②1021 相良公民館  
3日㈰ 第56回田沼意次牧之原  
市マラソン大会  
☎②4600 市体育協会  
9日㈯、10日㈰ はりはら塾発表会  
会 い～ら  
主 はりはら塾発表会実行委員会  
☎③2646 社会教育課  
11日祝 鮎児神社例祭  
(蛭ヶ谷の田遊び)  
国重要無形民俗文化財  
☎③2646 社会教育課  
15日㈮、24日㈰ 本通り商和会ふれあい市  
第8回牧之原市静波駅伝大会  
☎②4600 市体育協会  
一幡神社古例祭  
(一幡神社御神事)  
県指定無形民俗文化財  
☎③2646 社会教育課

3 Mar.

上旬 市津波避難訓練  
☎②0056 防災課  
下旬～4月上旬 勝間田川堤サクラ見頃  
☎③2623 観光空港課

■2013年4月のイベント  
7日㈰ 市消防団辞令交付式  
会 静波体育館  
☎②0057 防災課  
上旬～中旬 勝間田公園つづじ見頃  
☎③2623 観光空港課  
上旬～中旬 勝間田公園つづじまつり  
☎②0201 勝間田区





教育長から少年少女ノーベル賞の表彰を受ける受賞者

**1年間の功績をたたえる****■「牧之原市教育委員会表彰」表彰式**

学業や文化活動、スポーツなどで功績のあった市民や児童生徒をたたえる「牧之原市教育委員会表彰」表彰式が3月10日、いへらで開かれました。

各分野において県大会1位同等以上の成績を収めた、21個人・7団体が表彰を受けました。

また、全国的なレベルでの功績が優秀な20歳未満の市民および市出身者に贈られる「少年少女ノーベル賞」を、昨年12月に将棋の第1回リコーカップ女流王座戦で優勝した加藤桃子さん（細江区出身）をはじめ6人が受賞しました。

**国の重要無形民俗文化財指定を報告****■「蛭ヶ谷の田遊び」の継続を誓う**

蛭ヶ谷地区に伝わる民俗芸能「蛭ヶ谷の田遊び」を支える皆さんが、3月9日に市役所相良庁舎を訪れ、重要無形民俗文化財指定を市長に報告しました。3月8日に東京都で行われた指定証書の交付式には、今年の地区青年役員代表である「親方」を務めた村松公夫さんと、昨年の親方を務めた長谷川聰さんが出席。近藤誠一文化庁長官から指定証書が交付されました。

村松さんは「地域のつながりにもなるので、これからも続けていきたい」と語りました。



市長に指定証書を見せて報告する蛭ヶ谷地区の皆さん

**相中生が全国大会ではつらつプレー****■第18回日本リトルシニア全国選抜野球大会**

相良中学校の大石智貴さん（3年）、高塚淳平さん（3年）、古川駿さん（2年）が、3月下旬に大阪で開催された「第18回日本リトルシニア全国選抜野球大会」に出場しました。

3人が所属する硬式野球クラブ「小笠浜岡リトルシニア」は、3月28日に愛知県のチームと対戦。1対0で惜敗しましたが、最後まで諦めずに全力でプレーしました。キャプテンを務める大石さんは「夏の全国大会出場を目指して、これからも練習を頑張りたい」と決意を新たに語りました。



大会前に市長から激励を受ける選手たち（左から高塚さん、大石さん、古川さん）

**史跡や自然を楽しみながら散策****■牧之原市ビタミンウォーク in 地頭方**

ビタミンB1を発見した故鈴木梅太郎博士ゆかりの地を散策する「牧之原市ビタミンウォーク in 地頭方」が3月24日、地頭方地区で開かれ、約500人が参加しました。

5キロと14キロの2コースに分かれて地頭方海浜公園を出発し、市指定文化財の「板屋庭園」「梅太郎博士夫妻の墓」などの史跡を思い思いのペースで見て回りました。コースの途中にはお茶や豚汁などのサービスもあり、参加者は駿河湾や富士山を眺めながらウォーキングを楽しみました。

広報担当がどこにでも取材に行きます。

あなたの身近なホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。

秘書広報課 ☎ (23) 0052 ✉ seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp

**夜間の津波襲来に備える****■市夜間津波避難訓練**

津波に対する意識高揚を図り、夜間でも迅速に適切な行動がとれるように、市では3月6日に夜間津波避難訓練を実施しました。

訓練には、津波避難対象区域の市民ら約9300人が参加。午後7時20分に伊豆半島沖で震度6弱の地震が発生したという想定で始まり、市では3分後にサイレンと同報無線で大津波警報を発令しました。住民らは懐中電灯を手に、決められた避難場所へ続々と避難。経路や所要時間などを確認したほか、夜間ににおける安全性や危険箇所の点検や検証を行いました。訓練後、市長は「子どもが参加する訓練は大切。今後も夜間訓練を続け、少しでも被災者を減らしたい」と講評しました。



波津地区の避難場所である小堤山公園に避難する住民

**地域のために役立てたい****■榛原総合病院へ時計を寄贈／細江小学校**

細江小学校の児童が3月8日、アルミ缶の回収費を積み立てて購入した壁掛け時計2個を、地元の榛原総合病院に贈りました。同校のエコ委員会で「少しづつ貯めてきたお金で地域のために役立てよう」と話し合った結果、司病院からの要望もあった時計を贈ることにしました。

全校児童を代表して、エコ委員長の知久真子さん（6年）が「この時計が地域の役に立てるなら、私たちもとてもうれしい」とあいさつ。手渡された時計は、院内1階の待合室に設置されました。



榛原総合病院の看護部長らに時計を贈る児童

**地元の病院で看護の道へ****■静岡県中部看護専門学校卒業式**

中部看護専門学校卒業式が3月3日、同校講堂で行われ、38人が学び舎を巣立ちました。

本市からは鈴木佳奈絵さん（勝間田区）と山本留美さん（波津区）の2人が卒業。「思いやりの心を持ち、笑顔を忘れずに患者さんに接していくたい」「毎日元気で明るく、患者さんのことを第一に考える看護師になりたい」と、それぞれ抱負を語ってくれました。2人は地元の榛原総合病院で、看護師としてのスタートを切りました。また、2人のほか6人の卒業生が、同病院に勤務しています。



5月の相談日です。  
日々の生活の中で、誰かに相談したいと思っていることや疑問に感じていることはありませんか。そんなあなたの声に応えるための各種無料相談窓口を紹介します。秘密は厳守されますので、ひとりで解決しようとせず、まずは相談してみてはいかがですか。

**一般相談**

日常生活の中での困りごとや悩み、分からしたことなどの相談を受け付けます。困ったらまずは相談です。

期日 月曜日～金曜日  
時間 9：00～16：00  
会場 市民相談センター  
問市民相談センター ☎0088

**消費生活相談**

契約トラブルや消費者金融、多重債務、商品苦情など、消費や契約に関する相談を受け付けます。

期日 月曜日～金曜日  
時間 9：00～16：00  
会場 市民相談センター  
問市民相談センター ☎0088

**心配ごと相談**

日常生活から起こる家庭問題や金銭貸借などの紛争解決。司法書士と民生委員が対応します。

期日 5月9日水・23日水  
時間 9：00～11：30  
会場 市民相談センター  
問市民相談センター ☎0088

**行政相談**

行政相談員が、行政に対する苦情や要望などの相談を受け付けます。

期日 5月2日水・16日水  
時間 10：00～12：00  
会場 市民相談センター  
問市民相談センター ☎0088

**税の無料相談**

税務・会計など税に関するあらゆる相談に無料で応じます。事前予約が必要となります。

期日 5月16日水  
時間 13：30～15：30  
会場 市民相談センター  
問東海税理士会島田支部 ☎0547-06575

**巡回交通事故相談**

県交通事故相談所の専門相談員が、交通事故に関する相談に応じます。事前予約が必要です。

期日 5月10日木  
時間 10：00～15：00  
会場 市民相談センター  
問市民相談センター ☎0088

**法律相談(先着8人)**

相続や遺産分割、離婚、多重債務や債務整理などの法律解釈や手続き、人権に関する相談などを無料で受け付けます。弁護士、行政相談員、人権擁護委員が1回30分で対応します。  
相談時には、参考となる書類などを持参してください。  
相談を受けるには、当日電話予約が必要です。

期日 5月2日水・16日水  
時間 10：00～12：00  
会場 市民相談センター  
予約 8：30～  
\*当日電話予約のみ

問市民相談センター ☎0088

**介護相談**

高齢者の介護では、一緒に暮らす家族や周りの人の負担も大きく、さまざまな問題や悩みが生じることもあります。「足腰が弱くなりお風呂に入れなくなった」「最近もの忘れが気になる」など、気になることがあれば独りで抱え込みます、一度相談してみませんか。

市では、介護する人たちを支えるため、相談・支援体制を整えています。

期日 月曜日～金曜日  
\*祝日を除く  
時間 9：00～17：00  
(水曜日は19時まで)  
会場 森原庁舎2階相談室  
相良保健センター  
問高齢者福祉課 ☎0076

**高齢者虐待予防相談**

「高齢者に関する虐待かな」と思ったときの相談です。事前に問い合わせをして、気軽に相談ください。

期日 5月18日金  
時間 13：30～16：00  
会場 相良保健センター  
問地域包括支援センターさがら ☎031900



\*職員や来院者など、他人に会うことなく入ることができます



FOR THE PATIENTS

今月は  
**リハビリテーション科**  
を紹介します

は、当たり前のように聞かれていた患者さんの叫び声も、今ではなくなりました。毎日、患者さんとスタッフが楽しく談笑しながら、和気あいあいと訓練を進めている風景が見られます。

**【理学療法部門】**

リハビリテーション科のスタッフは理学療法士7人、作業療法士3人の計10人です。北館3階のワントロアを使って、患者さんの治療に当たっています。

午前中は主に外来の患者さんの治療を行い、午後になると入院中の患者さんの治療が中心になります。訓練室では、演歌からボップスまで日替わりでさまざまなジャンルの音楽を流しています。これが心の癒しになると、患者さんは心の癒しになります。評判をいただいています。

具体的には、起き上がりや立ち上がりといった基本的な動作や、歩行動作ができるようになることを目指して、マット上で運動や平行棒を使った歩行練習などを行います。

通院が困難な人のために、私たちスタッフが各家庭を訪問して行うのが「訪問リハビリ」です。病院を退院されても、何らかの障がいがある方がうまく在宅での生活に移行できない場合や、退院後もりハビリを続けなければならない場合があります。土曜日や平日の勤務時間外などに行っているの医師の指示に従つて実施されるものです。



私たちは、患者さん一人一人がその人らしい生活を送ることができるよう、最大限の援助をすることを心掛け、毎日の業務に励んでいます。最終的な目標となる家庭復帰や職場復帰を目指して、医師や看護師、医療ソーシャルワーカーなど各部門がそれぞれの専門性を發揮し、協力しながら「チーム医療」として患者さんのサポートに努めています。よろしくお願いします。

副室長 滝井正巳

**【作業療法部門】**

ます。必要な人にに対しては、できるだけ楽に自立した生活が送れるように改良された道具（自助具）や手の装具（スプリント）の作製を行っています。

**【チーム医療】で患者さんをサポート**

者支援センター」までご連絡ください。訪問基準に該当する場合は、実施させていただきます。

## 人のうごき（牧之原市の人口）

## POPULATION

■人口 48,439人（前月比+132人）  
 男性 23,899人 女性 24,540人  
 出生 24人 死亡 56人  
 転入 191人 転出 293人  
 そのほか 2人

■世帯数 15,569世帯（前月比+1世帯）  
 ■外国人人口 1,326人（前月比-18人）

平成24年3月31日現在（住民基本台帳人口）

## 忘れないで（税の納付期限など）

## TAX etc

## 5月の納期一覧

固定資産税 第1期 5月31日木  
 積自動車税 5月31日火  
 国民健康保険税 随期 5月31日木  
 後期高齢者医療保険料 随期 5月31日木  
 保育料 5月分 5月31日木  
 市営住宅使用料 5月分 5月31日木

## トップページ（表紙のお話）

## TOP PAGE



3月25日、榛原文化センターで地元の舞踊愛好団体「八扇会」主催の「チャリティ歌舞と舞踊の祭典」が行われた。同センターのホール棟は平成23年度で閉鎖し、会館棟は本年度中に耐震補強工事を実施。来場者は、優雅な舞踊やはいばら太鼓の演奏など、ホールでの最終公演を目に焼き付けた。

待っています（広報紙の感想）  
READERS VOICE

読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、牧之原市への思いなどを待っています。  
 ☎421-0495 静波447番地1 秘書広報課  
 E-mail:seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



ますだ けんと  
 増田 健人くん（1歳）  
 平成23年2月13日生（福岡）  
 いつもみんなを楽しませてくれるけんちゃん☆けんちゃんの笑顔が大好きです！



あおいし  
 大石 さくらちゃん（1歳）  
 平成23年3月17日生（白井）  
 1歳あめでとう★ニッコリ笑顔がトレードマーク！みんな癒されます♥



こうの ゆめか  
 郷野 夢芽花ちゃん（2歳）  
 平成22年2月18日生（汐見台）  
 たくさんのドキドキとワクワクをありがとう♥元気いっぱい大きくなれ♪



ああわらりき  
 大澤 刀輝くん（0歳）  
 平成23年8月8日生（細江）  
 いつも転がって移動するよ♥にいに★ねえねが遊んでくれたのしいよ！！



もりた そらと  
 森田 空斗くん（2歳）  
 平成22年2月28日生（大沢）  
 いつも空くんの笑顔に満たされてババとママは幸せね★空くん、だいすきだよ★



まつした かずあき  
 松下 和煌くん（1歳）  
 平成22年5月25日生（波津）  
 さあ、お外に出掛けよう！今日も姉ちゃんといっぱい遊ぶんだ。てってってっ♪

## 元気なKIDS募集中

7・8・9月号の掲載希望のキッズを受け付けます。  
 申込時間を守って、電話で申し込みをしてください。

申込日時 6月4日月 午前8時15分～

申込資格 掲載時に市内在住の4歳未満の子ども

申込先 秘書広報課 ☎ (23) 0052

4月23日は、「子ども読書の日」です。家族で読書に親しんでみませんか。

## のぞいてみたら

ささきみお著  
 講談社刊



お母さんに怒られて、家を飛び出したはなちゃんが、裏山に入り込んで見つけたのは、ぽっかりと穴が開いた不思議な崖でした。恐る恐る穴のぞくと、そこには見たことのない景色が広がっていて…！？昔の生き物に会える楽しい絵本です。

## やまとなでしこお茶はじめ

茂木雅世著  
 辰巳出版刊



古いイメージのある「お茶」ですが、最近では気軽にかわいく日本茶を楽しもうという人が増えています。日本茶ツウはもちろん、お茶初心者の人にも分かりやすく、さまざまな入口から魅惑の「お茶」ワールドへいざないます！

炎路を行く者  
 －守り人作品集

上橋菜穂子著  
 偕成社刊



タルシュ国の密偵ヒュウゴは、なぜ自分の祖国を滅ぼした男に仕えることになったのか。そして、バルサは過酷な日々の中で、思春期をどう乗り越えていったのか。幻の作品「炎路の旅人」他1編が収められた「守り人」シリーズ待望の作品集。

## 羅針

榆周平著  
 文藝春秋刊



三等機関士の関本源蔵は、思春期の息子との関係に悩みながら捕鯨船に乗り込み、南氷洋に向かった。親子とは何か？生きること、そして働くことは何か？北洋でサケマスを追い、南氷洋で鯨を狙う。荒ぶる昭和の海に生きた男の物語。

児	両	まわるおすし	長谷川義史
般	両	ママ	むろぞのくみ
般	両	脳だま勉強法 一脳をだませば100%うまくいく	西田 一見
般	両	にっぽん 花の旅	旅行読売
児	両	まわるおすし	長谷川義史

児童書 両……一般書 相……相良図書館で借りることができます。榛……榛原図書館で借りることができます。

般	両	塩麹のおかず 甘麹のおやつ	坂田阿希子
般	両	ルーズヴェルト・ゲーム	池井戸 潤
般	両	朝の霧	山本 一力
般	両	下山の思想	五木 寛之
般	両	塩麹のおかず 甘麹のおやつ	坂田阿希子

## 移動図書館ひまわり号巡回日程－5月

(写真で紹介している図書はひまわり号でも借りることができます)

1コース／5月8日火	5コース／5月22日火
2コース／5月9日水	6コース／5月23日水
3コース／5月15日火	7コース／5月29日火
4コース／5月16日水	8コース／5月30日水
運行表は広報3月号をご覧ください。図書館にも置いてあります。	





ティーファーム牧之原  
代表 山崎 憲司さん

ハウス茶園での手摘み体験を始めて今回で7回目になります。新茶まつりの日から逆算して昨年のうちから管理を行うのですが、気温の予測が難しいですね。今年は1月、2月の気温が例年に比べ、平均して1度ぐらい低かったため暖房に頼り切りで、燃料費は昨年の約3倍でした。

寒い冬でしたが新芽には影響なく、発育状況は平年並みに推移しているので、例年どおり良質なお茶を収穫できそうです。

ハウス茶園での手摘み体験を始めて今回で7回目になります。新茶まつりの日から逆算して昨年のうちから管理を行うのですが、気温の予測が難しいですね。今年は1月、2月の気温が例年に比べ、平均して1度ぐらい低かったため暖房に頼り切りで、燃料費は昨年の約3倍でした。

寒い冬でしたが新芽には影響なく、発育状況は平年並みに推移しているので、例年どおり良質なお茶を収穫できそうです。

この日、会場のあちこちで見られた多くの笑顔。香りとうま味たっぷりの静岡牧之原茶が出来上がり、皆さんがまた同じ笑顔で活気溢れる新茶シーズンを迎えるように、期待で胸が膨らみました。

香りを楽しんでいました。

また、菅ヶ谷にある山崎憲司さん（菅山区）のハウス茶園では新茶の手摘み体験も行われ、県内外から集まつた参加者はもえぎ色に育つた新芽を丁寧に摘んでいました。



1\_良質なお茶の生産を願い、参加者全員で「エイ、エイ、オー」と氣勢を上げた 2\_「茶葉奉獻」などの神事が厳かに執り行われた祈願祭 3\_手もみ体験に挑戦する来場者 4\_市茶手揉保存会の会員による手もみ実演。同保存会は平成22年に「全国手もみ製茶技術競技大会」で日本一に輝いた 5\_荒茶の機械製造見学をする家族連れ 6・9\_お茶カフェでほっと一息。おいしいお茶と楽しい会話にみんなの笑顔がこぼれる 7\_懐かしい遊び「茶の実相撲」に挑戦！ 8\_茶の粉末を使った手作り洋かんのサービスも 10\_茶の芽の天ぷらと茶飯の試食コーナー。他にも新茶を使った料理が並び、来場者から大好評 11\_お茶の詰め放題では「まだまだありますよ」の声が飛び 12・13\_ハウス茶園で10センチほどに伸びた新芽を摘む。手摘み初体験という参加者も多かった



## おいしいお茶ができますように 「牧之原新茶まつり・新茶祈願祭」

新茶シーズンを前に「牧之原新茶まつり」が3月18日、JAハイナン茶業センター茶ぐりん牧之原で開かれました。これは、緑茶ファンの拡大を目的にJAハイナンと市茶業振興協議会、茶生産者でつくる「ティーファーム牧之原」が毎年、主催しているものです。

新茶まつりに先立ち行われた「新茶祈願祭」には、茶生産者やJAハイナンなど茶業関係者約50人が出席。市茶業振興協議会の西原会長（市長）は、「昨年は凍霜害、昨年は放射能で大変苦しい年でした。生産者がおいしいお茶を作ってくれるので、深蒸し茶発祥の地として販売する側も安心安全なお茶のPRに努めていただきたい」といさつをしました。

出席者全員が静岡牧之原茶で乾杯した後、JAハイナン青年部部長鈴木達也さん（牧之原区）の発声で、農作業の安全や活発な新茶販売を願つて「エイ、エイ、オー」とこぶしを突き上げ、気勢を上げました。

会場にはお茶カフェの出店や新茶の手もみ体験、お茶の詰め放題コーナーなどたくさんのブースがあり、また、敷地内の研修工場内では荒茶の機械製造見学も行われました。茶の芽の天ぷらや茶飯などの料理も振る舞われ、来場者は試飲や試食をしながら新茶の味と



輝け!未来

藤野  
ふじの・ゆうすけ

佑亮さん  
萩間小6年 中里区

## 将来の夢はものを作ること。市の産業が活性化することに役立つものを作りたい

僕の夢はものを作ることで、この牧之原市の産業が活性化することに役立つものを作りたいと思っています。そのために、どんなものが役に立つか調べていきたいと思います。将来、牧之原市が人と人が支え合っていき、困難を乗り越えていくことができるといいなと思います。のために、僕は人を大切にする気持ちを持ち続けたいです。

▼「好きになってきた」。現在の業務に対する率直な意見です。▼広報担当となり、一眼レフカメラや編集機器の使い方も分からず、四苦八苦しながらも駆け抜けたこの1年。▼思い通りに写真が撮れなかつたり、未だに上手くいかないことも多々あります。「市の歩みを記録する」広報紙を作成している責任感や、市民の皆さんのお顔に出会えたときの満足感などは、格別のものがあります。▼今後もより、業務に励もうと、文章を打ち込みながらそう思いました。

ペンを置いて――編集後記

